



WAVE!

Shingo Amamiya Narita City Report

2008.04
Vol.04

成田市議会議員

蒼成会 × 雨宮しんご

活動日記を毎日更新!!

雨宮しんご

検索

29歳

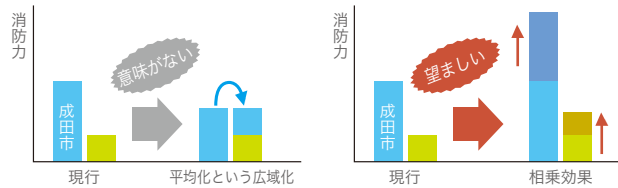
平成20年3月定例会 一般質問(要約)

今回は、成田市の消防行政と自動体外式除細動器(AED)に関する一般質問を行いました。市長の答弁も、前回の議会同様大変誠実で、かつわかりやすい内容であり、非常に充実した一般質問となりました。なお今回の議会から、雨宮が提言した一問一答方式が導入されたため、より深い議論ができるようになりました。

成田市の消防行政について

千葉県消防広域化推進計画に関する 成田市の考え方について

現在進められている「千葉県消防広域化推進計画」は、市町村の消防行政を広域化して消防力を向上させることを目的としているようですが、広域化という名目の平均化なら、逆に成田市は消防力が落ちてしまいます!



また「千葉県消防広域化推進計画」は、消防広域化を行いつつ、最終的に市町村を大規模化しようとする国や県の考えが見え隠れしているように思えてなりません。

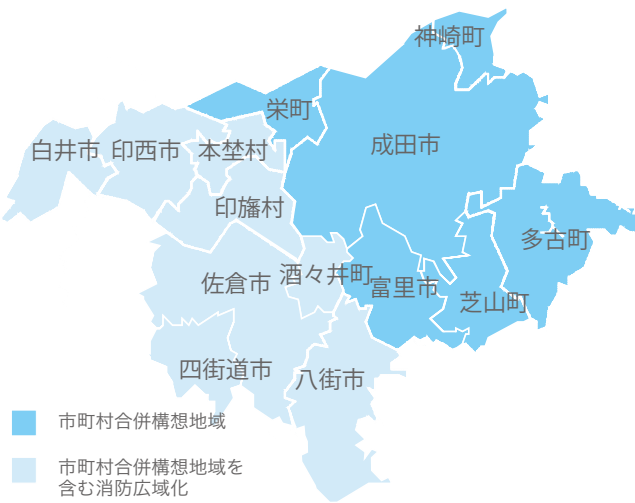
国・県の計画だからといって追従するのではなく、『成田市民にとって何が最善なのか。』を念頭に、消防行政広域化の議論がされることを市長に要望しました。



自動体外式除細動器(AED)について

これまでAED設置後の管理体制が各設置場所によって違い曖昧なことから、同機に内蔵されている自動検査システムへの依存が高かったのですが、雨宮の指摘により、緊急時にも常に作動可能な状態を確保するため、月に一度の目視確認といった検査体制のルール化が実施されることになりました。

また市内には、全中学校を含む21箇所にAEDの配置が行われているものの、小児用パッドを整備しておらず、25kg以下、8歳以下には使用できません。そ



消防救急無線の デジタル化、広域化・共同化について

成田市の消防力は非常に高い水準にあるため、消防救急無線がデジタル化されても、さほどのメリットは得られないと考えます。メリットがなければ、デジタル化に移行しても経費だけがかさんで、結局は無駄になってしまうのです!

成田市にとって消防力向上の最善策は何であるかを、常に見極めながら、今後も消防力の充実に努めて欲しいことを市長に要望しました。

で、これを早期に設置すること、今後設置の際には小児用パッドを通常装備とすることを市長に要望しました。

さらに小学校、民間児童施設、私立幼稚園など、広く市民が利用する箇所へのAED設置整備も市長に要望しました。



ごあいさつ

桜の時節、晴れやかな春の訪れにも毎年、花粉症に悩まされています。今年は昨年に比べ約3倍もの花粉が飛散との報、一時はどうなるものかと思いました。

さて、議会改革の一環として、今議会より代表質問、一問一答方式(一括質問と選択可)、常任・特別委員会の一般傍聴の開放が行われました。

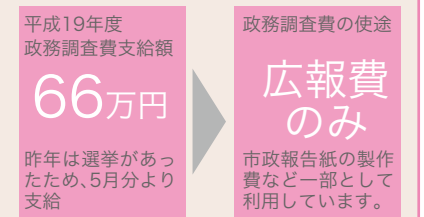
時節に合った対策が必要のように、「情報公開」や「説明責任」といった時流にそぐう議会運営となるよう、これからも精力的に提言してまいります。

雨宮しんごの 政務調査費使途

徹底公開!!

以前、WAVE!第1号でお約束していた通り、政務調査費の使途を公開いたします。成田市議会では、議員一人につき会派に月額6万円を、年額72万円を支給しています。当費については、不正使用での議員辞職など、全国的にも問題が噴出しているところです。

雨宮しんごの使途



裏面「Steps!」にもある通り、雨宮は今ご覧いただいている紙面を議会毎3ヶ月に1度、成田市内全5万世帯にお届けするべく市報政報告紙を発行しています。当費はその製作費などの一部として利用させていただき、不足分は毎月の報酬から積立てて捻出しています。

またその他、研修費・調査費・会派視察費などについては報酬から負担捻出することで、政務調査費にのみ依存することなく積極的・弾力的に活動しています!

雨宮しんご

雨宮真吾事務所

事務所：〒286-0018 成田市吾妻 3-48-28
tel :0476-27-5918 / fax :0476-27-1051

info@ama-shin.net
www.ama-shin.net

- 1978年10月31日生まれ(29歳)
- 元進学予備校講師
- 最年少、過去最高得票で平成19年成田市議会議員選挙に初当選
- 建設水道常任委員会委員
- 新駅・基幹交通網整備促進特別委員会委員
- 市営住宅入居者選考委員会委員
- 廃棄物減量等推進審議会委員

出前市政報告会!

雨宮しんごは、お一人にでも多く市政の現状・問題点をお伝えするため、出前市政報告会を行っています。「直接、議会報告を聞きたい。」「成田市政、成田市議会に言いたいことがある。」など、報告のみにとどまることなく、ざっくばらんに市政について意見交換が出来ればと思っています。ご希望の方は、メールかFAXにてご連絡ください。お待ちしております!

Steps!

2007年

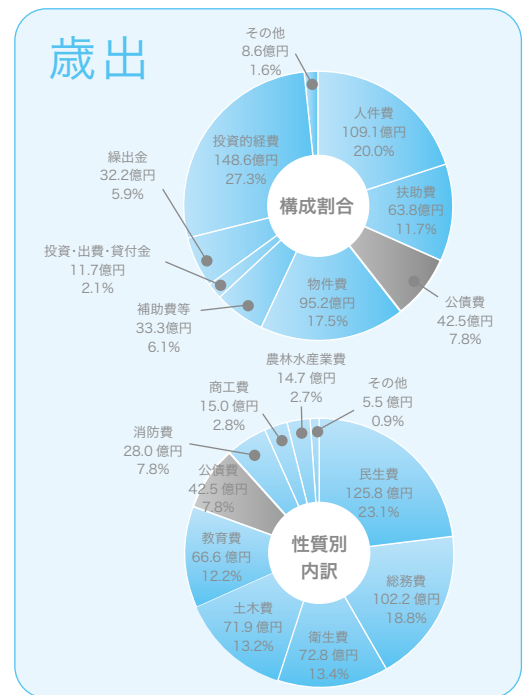
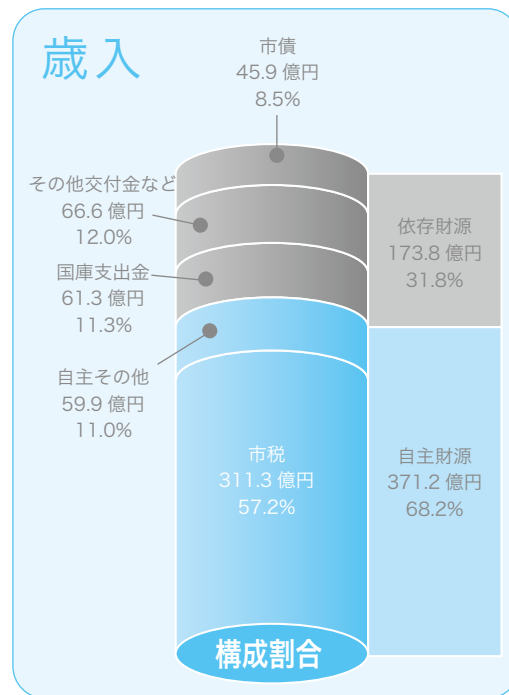
- 4月22日 成田市議会議員選挙に当選!
- 5月5日 一人会派「奮成会」結成!
- 5月20日 国際交流協会総会「外国人客との国際交流」
- 5月22日～24日 成田市概要勉強会
- 5月24日 5月臨時議会(正副議長・常任委員・各種審議会委員などの選出)
- 5月28日 全国若手市議会議員の会千葉ブロック会議
- 6月8日～27日 6月定例会(一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催)
- 6月14日 一般質問登壇「(仮称)公津の杜消防分署について」
- 6月15日 政策集団「NEXTAGE(ネクステージ)」結成!
NEXT AGE「未来への責任」、NEXT STAGE「地方から日本を変える」を掛け声に、千葉県印旛エリアの20・30代の市町村議員で構成!
- 7月6日～8日 成田祇園祭
- 7月9日 成田市議会運営改革の要望書提出
- 7月6日 NEXTAGE主事「選挙に行こうぜよ!」参議院選挙投票率向上運動実施!
- 7月13日 NT赤坂センター地区振興検討協議会
- 7月18日 市営住宅入居者選考委員
- 7月26日 空港対策勉強会「アジアゲートウェイ構想と成田空港の役割」
- 7月26日 成田市まちづくり茶論(成田街づくり塾)
- 8月7日～9月1日 市政報告紙「WAVE! 第1号」創刊!
成田市内全5万世帯への配布(ポスティング)活動を開始!
※一部地域は新聞折込を利用
- 8月8日 NEXTAGE勉強会
- 8月9日 新駅・基幹交通網整備促進特別委員会
- 8月15日 雨宮しんごと成田市を変える会学生会部開催
- 8月18日～19日 成田ふるさと祭り
- 8月20日～21日 全国若手市議会議員の会総会(市川)
「二元代表制のあり方について」「次世代の地方議会のあり方」
- 8月24日 廃棄物減量等推進審議会
- 9月3日～21日 9月定例会(一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催)
- 9月5日 一般質問登壇「税金を上げるための確かな事業展開について」
- 9月15日 個人視察「栄町町議会」夜間議会と一問一答方式のあり方
- 9月21日 賛成討論「成田市入札等監視委員会条例制定するについて」
- 9月25日～10月5日 成田市議会海外視察団行政視察
「廃棄物処理施設・フェライン法の運用取組」(ドイツ)
「内陸空港における騒音対策」(スペイン)
「社会福祉・教育行政」(スウェーデン)
- 10月16日～18日 建設水道常任委員会視察
「都市景観保全・保存整備について」(金沢市)
「都心軸整備事業」(輪島市)
- 10月19日 研修会「新しい公共と市民自治」
- 10月24日～11月29日 市政報告紙「WAVE! 第2号」発行!
成田市内全5万世帯への配布(ポスティング)活動を開始!
- 10月28日 成田国際空港に関する勉強会
- 10月31日～11月1日 平成18年度決算特別委員会(委員として)
- 11月5日 廃棄物減量等推進審議会
- 11月13日～15日 新駅・基幹交通網整備促進特別委員会行政視察
「駅舎再建と周辺土地区画整理事業」(北海道)
「アクセス鉄道整備事業」(宮城)
「請願駅設置実現のプロセス」(宮城)
- 11月24日 個人視察「東大柏ベンチャープラザ」
- 11月30日～12月20日 9月定例会(一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催)
- 12月3日 一般質問登壇「市の活性化に有効な投資的企業について」
- 12月14日 研修会「自治体健全化法について」
- 12月29日 NEXTAGE勉強会「議員立法における政策立案能力の必要性について」

2008年

- 1月12日 NEXTAGE勉強会「二元代表制における議会のあり方について」
- 1月17日 千葉県地方検察庁主催「裁判員制度説明会」
- 1月23日～2月20日 市政報告紙「WAVE! 第3号」発行!
成田市内全5万世帯への配布(ポスティング)活動を開始!
- 1月25日 北千葉道路建設促進期成同盟特別講演会
- 2月1日 千葉県知事との意見交換会
- 2月5日 成田街づくり塾会議
- 2月9日 勉強会「分権化による今後の地方自治のあり方について」
- 2月15日 情報公開をより効率的に進めるための提案
- 2月15日 講演会「地方自治講演会」
- 2月18日 NEXTAGE勉強会「地方自治の予算審査における考えと判断について」
- 2月22日～3月19日 3月定例会議(代表、一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催)
- 2月29日 一般質問登壇「消防行政について・自動体外式除細動機(AED)について」(一問一答方式にて質問を行う。)
- 3月10日～12日 平成20年度予算特別委員会傍聴
- 3月吉日 市政報告紙「WAVE! 第4号」発行!
成田市内全5万世帯への配布(ポスティング)活動を開始!

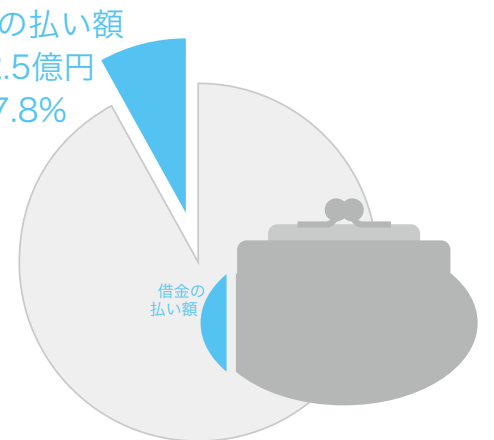
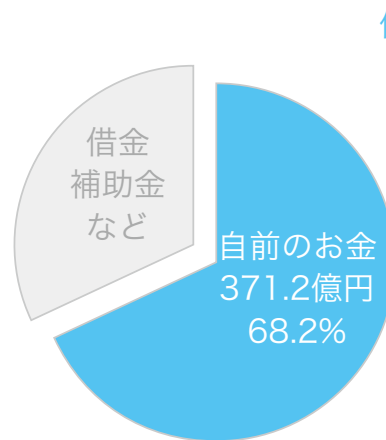
平成20年度一般会計当初予算について

平成20年度一般会計当初予算**545億円**(前年度比11.9%増)、特別会計含む予算総額は**778億円**(前年度比1.8%増)の予算編成



つまり、こういうことなんです。

交付税を必要としない健全団体 財政力指数は、1.493(平成19年度)



～収入(歳入)～
自前のお金(自主財源)

～支出(歳出)～
借金の払い額(公債費)

国における予算編成も地方交付税の抑制など徹底した歳出削減が行われ、また同様に県は依然として財政状況が危機的なことから、そのしわ寄せを市町村が受けることは避けられず、成田市においても予断は許されません。

しかしながら、上記の指標を見る限り、国に依存することなく、自立が可能となっています。その意味では、財政的には健康な数値だといえると思います。その要因は、税金を中心とした収入の伸びと、とりわけ小泉市長と職員の皆さんの努力に他なりません。

これら大局的な視点から予算案に賛成しました。同時に市長に対して、次の5つのテーマについて十分配慮しながら、予算の執行を要望しました。

1. より選択と集中を進め、無駄を省き筋肉質の財政を意識すること。
2. より安定な運営が行えるよう、多様なルートからの歳入確保を模索すること。
3. 将来にわたっては決して楽観視できない。引き続き現在の数値を堅持できるよう、徹底した行革を進めること。
4. 行革は、市民生活にマイナス影響を与える場合もある。説明をより丁寧に行い、市民と行政が一体となって推し進める必要がある。
5. 職員の意欲を引き出す意識改革を促進し、職員の政策能力を高めること。

このほかにも様々な活動を行っています!

毎日更新している活動日記 [雨宮しんご](#) [検索](#) をご覧いただくか、FAX・メールにてお問い合わせください。